

事業所名 小規模多機能居宅介護「笑楽日」・グループホーム「風楽里」

運営推進会議 開催報告書

開催日時 令和5年12月20日		風楽里アルコープにて
当日あつまって頂いた委員の皆様		議 題
利用者	3人	1 活動状況報告 スライドショー
利用者家族（風楽里）	1人	
//（笑楽日）	1人	2 身体的拘束適正化検討委員会
知見者	1人	3 笑楽日 風楽里 外部評価
市職員	1人	
地域包括支援センター	1人	
地域住民の代表者	1人	
事務局	2人	

1 利用者様の日常の様子を、スライドショーで見せて頂きました。

2 身体拘束適正化委員会 該当する事例はありませんでした。

3 〔風楽里外部評価〕

『Ⅱその人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント』

から、No.24 “利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や、初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。” の答えとして、不十分だという意見が半分を占めた。

このことについて、委員の方々にご意見を求めた。

地域包括センター

他事業所では、年1回 AED 講習に1事業所代表が受講、新人も研修に加わると伺った。

地域の代表

地域では、近隣マンションの住人から、AED の設置の要望が出たことがある。立ち消えになったままている。

事務局

今までは、隣の工場に設置されていた AED を、緊急時に使用させて頂くことになっていたが、工場閉鎖に伴い、一番近くの AED までは距離があり、早急な対策が求められています。

次に、『Ⅳ本人暮らしの状況把握・確認項目』から、No.45 No.48 “自分の意向による、近隣住民との関りや、地域活動への参加があるか。” の答えとして、本人の希望に添って外出は行っているが、地域活動は事業所としての働きかけが不足しているという意

見が多くあった。

地域の代表・包括センター

商店街を歩いて買い物をしたり、喫茶店で過ごすことで、地域の方に利用者様や、施設の様子を知ってもらい、良い機会にもなり、よいと思う。公民館での喫茶タイムも利用してはどうか。

事務局

様々なご意見ありがとうございます。事業所として情報の収集が、求められていると思う。参考にさせていただきます。

〔笑楽日外部評価〕

職員の自己評価をまとめたものを配布しますので、ご意見を地域のかかわりシートに書いてご提出を、お願いします。

その他の質問・・・

知見を有する者

インフルエンザ予防接種はどのように行っていますか。

事務局

11月6日に、風楽里の方、笑楽日の希望の方の接種は終了しております。現在まで罹患された方は、おられません。

以上 令和5年度 第5回 運営推進会議の報告とさせていただきます。

報告者 伊丹